

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 2-6 局・課名： 建築都市局・都市景観室
 プラン： 歴史文化

事業名	良好な景観の形成(景観形成事業)	事業費(千円)	平成28年度決算額 693	平成29年度予算額 7,245	平成30年度要求額 2,038	
	【目的】	債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)		
事業概要	<p>本市固有の資産を生かし、良好な景観形成を進めることにより、都市の個性づくりや魅力向上を図るとともに、まちなみの美しさに対する市民ならびに来訪者の満足度を高めることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>堺市景観計画及び堺市景観条例に基づき、大規模建築物等の景観誘導、重点景観形成地域における景観形成、住民主体の景観まちづくりなど、総合的な景観施策の展開と実効性ある景観誘導を進め、都市の個性づくりや魅力向上に向け、持続的に良好な景観形成を図る。</p> <p>重点景観形成地域である百舌鳥古墳群周辺地域においては、景観地区に指定し、百舌鳥古墳群のある町として相応しい良好な景観形成を図る。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>市域全域での良好な景観形成を図るとともに、百舌鳥古墳群周辺地域ではより一層きめ細やかに景観誘導するため、景観法に基づく大規模建築物等の届出制度や景観地区認定制度を運用している。平成30年度は当制度による協議をさらに充実したものとするため、各専門家の日程調整を図り、景観アドバイザー会議を活用する。</p>	主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		届出・認定制度関連	1,589	1,502	非常勤職員、景観審査委員会委員報酬等	
		景観審議会等関連	501	536	景観審議会委員報酬等	
		委託業務	4,569	0		
		景観賞関連	586	0	景観賞(隔年開催のためH30年度はなし)	
		合計	7,245	2,038		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～29年度)】		【30年度】		【今後予定(31年度～)】		
<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観形成に関する市民への啓発 ・景観賞の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観形成に関する市民への啓発 		<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観形成に関する市民への啓発 		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業： 建築都市局 良好な景観の形成(屋外広告物関連事業) 建築都市局 まちなみ再生事業						